＜令和７年度　佐倉市立寺崎小学校　学校経営グランドデザイン＞

＜学校教育目標＞

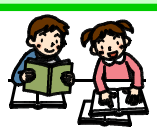
「知･徳･体の調和のとれた　心豊かなたくましい児童の育成」

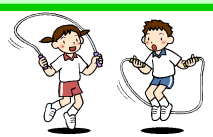
めざす学校像

◇安全安心で信頼される学校
◇児童が自らの成長を実感し、教職員も手応えを感じ取ることができる学校
◇家庭や地域が児童のよりよい変容をめざして学校と絆を結ぶ学校

めざす教師像

◇組織の一員として協働できる教師
◇学び続け、成長できる教師
◇研究修養に努め、切磋琢磨する教師
◇教育に対する使命感と情熱をもった教師
◇児童の心を耕し、良さを伸ばす教師
◇保護者や地域に信頼される教師





めざす児童像

かしこい子(知)

自分の考えをもち進んで学ぶ子

やさしい子(徳)

仲良く助け合う子

たくましい子(体)

健康で最後までやりぬく子

指導の視点

かしこい子(知)

・授業規律の確実な定着
・学習系統を大切にした授業展開
・主体的・対話的で深い学び（学び方）の習得
・思考力・判断力・表現力の育成
・個に応じた指導の充実
・生徒指導の機能を生かした授業展開
・学習目標達成のための効果的な ICT 活用
・家庭学習の習慣化

やさしい子(徳)

・基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚
・公共の場でのマナーの向上
・主体性を育み、良さがいかせる特別活動の充実
・だれもが安心して過ごせる居場所づくり
・いじめの早期発見・早期対応と教育相談体制の充実
・命を尊重する心や思いやり、感謝の心の育成
　助け合いの心を育む道徳教育の充実
・共生社会の形成をめざす特別支援教育の充実

たくましい子(体)

・物事に最後まで一生懸命に取り組む姿勢や心の育成
・発達段階に応じた運動習慣の確立と運動時間の確保
・健康な体をつくる衛生・生活習慣の確立
・自他の命を守る行動規範の確立
・「食材の特性」「栄養バランス」「健康な体づくり」の三位一体を実現する、食育授業の実践

組織運営の視点

安全で安心な学校づくり

・地域やＰＴＡと連携した登下校指導や学校安全教育の充実
・児童にとって「希望の登校・満足の下校」ができる教育環境整備
・「学校安全計画」に基づく危機管理・安全点検と指導体制の確立

人を育てる学校づくり

・機能的・機動的に動く持続可能な組織体制の確立
・キャリアアップを目指す若年・中堅教職員の育成と、ベテラン教職員の指導力等の継承
・課題を解決するための組織運営と実践的な研修

開かれたかれた学校づくり

・学校運営委員会の一層の推進と充実
・地域の教育力の活用
・ホームページやメール配信の活用による教育活動の情報提供
・学校評価等を活用した教育活動の改善